

子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

福生市では、子育ての喜びが実感できるまちを目指し、「第二期福生市子ども・子育て支援事業計画」（2020～2024 年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

第三期（2025 年～2029 年）計画の策定にあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

すべて無記名でお答えいただくため、個人が特定されることはありません。また、お答えを他の目的に使用することはありません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

2023 年●月

福生市長 加 藤 育 男

1 調査の対象者

小学生児童（小学 1 年生～6 年生まで 各学年 200 人ずつ無作為抽出）

※2023 年●月●日現在の住民基本台帳から抽出しています。

2 ご記入にあたってのお願い

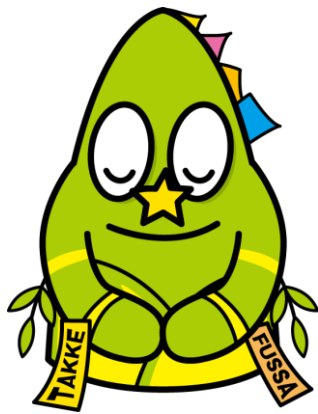
- ・ご回答は、保護者と 4～6 年生は宛名のお子さん本人がご記入ください。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24 時間表記で記載してください。
（例）9 時～18 時、17 時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
●月●日（●）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】福生市子ども家庭部 子ども政策課 電話：042-551-1733（直通）

FAX：042-551-2133

アンケート調査票に使われている用語の定義

○教 育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています。



**より良い計画づくりのために、
アンケート調査への回答にご協
力をお願いします。**

福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」



小学生保護者用調査票

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

福生市 ()

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を () 内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 () 人 末子の生年月 (平成・令和) () 年 () 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんを含めて家族は何人ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めて回答してください。

家族の人数(あなたを含めて) _____人

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親・母親ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

子育ての環境についてうかがいます。

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } 【問8-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } 【問8-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ---▶ 【問9へ】 | |

問8-1 問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約があり心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

【問 9 へ】

問8-2 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ ）

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある---▶ 【問9-1へ】 2. いない／ない---▶ 【問10へ】

問9-1 問9で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（児童館等）
5. 保健センター
6. 保育士・幼稚園教諭
7. 小学校教諭
8. 学童クラブ指導員
9. 自治体の子育て関連担当窓口（子ども家庭支援センター等）
10. ふっさっ子の指導員
11. 民生委員・児童委員
12. かかりつけの医師
13. 塾などの習い事の先生
14. インターネット・SNS
15. その他（

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（１）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号１つに○をつけてください。

- | | | |
|--|---|----------|
| 1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | } | 【（１）－１～】 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } | 【（２）～】 |

（１）－１ **（１）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

１週当たり（ ）日 １日当たり（ ）時間

（１）－２ **（１）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）８時～１８時のように、２４時間表記でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。）

家を出る時刻（ ）時ごろ 帰宅時刻（ ）時ごろ

（２）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号１つに○をつけてください。

- | | | |
|--|---|----------|
| 1. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（１週５日程度・１日８時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | } | 【（２）－１～】 |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } | 【問 12 ～】 |

（２）－１ **（２）で「１～４」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

１週当たり（ ）日 １日当たり（ ）時間

(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例) 8時~18時のように、24時間表記でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻()時ごろ

帰宅時刻()時ごろ

問11 問10の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問12 問10(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内に数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)
→1週当たり()日 1日当たり()時間

問 13-4 **問 13-2で「2. 利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。**
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
3. 利用料がかかる・高い
4. 利用料がわからない
5. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
6. 親が仕事を休んで対応することが可能だから
 （＝職場内で有休がとりやすい雰囲気、フレックス制、あるいは在宅勤務が可能だから）
7. 病気の時、慣れない場所は子どもがかわいそうだから
8. その他（ ）

【問 14 へ】

問 13-5 **問 13-1で「3」から「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。**
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ （ ）日 ---▶【問 14 へ】
2. 休んで看ることは非常に難しい ---▶【問 13-6 へ】

問 13-6 **問 13-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。**
 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他（ ）

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について
 うかがいます。

問 14 宛名のお子さんについて、現在、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号
 すべてに○をつけ、1 年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	（ ）日
2. 夜間養護等事業 （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業）	（ ）日
3. ベビーシッター	（ ）日
4. その他（ ）	（ ）日
5. 利用していない	

問 14-1 **問 14で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。**
 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）	週（ ）日くらい
4. 学習塾	週（ ）日くらい
5. 児童館	週（ ）日くらい
6. ふっさっ子の広場 ※1	週（ ）日くらい
7. 学童クラブ ※2	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
8. ファミリー・サポート・センターのサービス※3	週（ ）日くらい
9. 公園	週（ ）日くらい
10. 図書館	週（ ）日くらい
11. その他（ ）	週（ ）日くらい

※1「ふっさっ子の広場」

ふっさっ子の広場は、放課後に小学校内の施設や校庭を利用し、安全な見守りの中で、子どもが安心して楽しくすごせる「学び・体験・交流」の場です。（利用には登録が必要です）

※2「学童クラブ」

学童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては申請が必要となり、一定の利用料がかかります。

※3「ファミリー・サポート・センター」

育児の援助をしてほしい方（依頼会員）と育児の援助ができる方（提供会員）が会員となり、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織（有償ボランティア）です。

問 16 宛名のお子さんについて、現在、学童クラブを利用していますか。また、利用している方は、何年生まで利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	→ 現在（ ）年生で、（ ）年生まで利用したい
2. 利用は考えているが利用していない	
3. 利用していない	

問 17 問 16 で「2. 利用は考えているが利用していない」または「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、今後、学童クラブを利用したいですか。また、何年生まで利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 今後利用したい	→ 現在（ ）年生 利用したい学年（ ）年生から（ ）年生まで
2. 今後利用したくない	

問 18 普段は学童クラブを利用していない方にお聞きます。

夏休み期間限定の学童クラブがあった場合、利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用してみたい	2. 利用する必要はない	3. わからない
------------	--------------	----------

あなたの子育てについてうかがいます。

問 19 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある |
| 3. 辛いと感じることの方が多い | 4. わからない |
| 5. その他（ | ） |

問 19-1 問 19 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。

子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 子どもの成長が目に見える | 2. 子どもがかわいい |
| 3. 自分を信頼してくれる（求めてくれる） | 4. 自分自身も一緒に成長できる |
| 5. その他（ | ） |

問 19-2 問 19 で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。

子育てが辛いと思う時は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時 | 2. 子育てが思い通りにならない時 |
| 3. 身体や精神的な疲れがある時 | 4. 協力者や相談者がいない時 |
| 5. 子どもが病気の時 | 6. 自分が病気の時 |
| 7. その他（ | ） |

問● 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

（1）こどもに関すること

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 子育て支援サービスのこと | 4. こどものしつけに関すること |
| 5. こどもと過ごす時間が十分取れないこと | 6. こどもの教育・保育に関すること |
| 7. こどもの友だちつきあいに関すること | 8. こどもの登所・登園拒否など |
| 9. 特にない | 10. その他（ |

（2）ご自身に関すること

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと |
| 2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと |
| 3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと |
| 4. ご自身の子育てについて、身近な人の見目が気になること |
| 5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと |
| 6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと |
| 7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 8. 子育てのストレスなどからこどもにきつくあたってしまうこと |
| 9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと |
| 10. こどもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること |
| 11. 特にない |
| 12. その他（ |

問 20 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの健康に不安がある	2. 子どもの発育・発達に不安がある
3. 子どもの食事や栄養に不安がある	4. 子どもの教育に不安がある
5. 学校での教育内容が変わってきていることに不安がある	6. 子どものしつけに不安がある
7. 子どもの友だちつきあいに不安がある	8. 子どもの将来の進路について不安がある
9. 配偶者の協力が少ない	10. 配偶者と子育ての意見が合わない
11. 子育てにかかる経済的な負担が大きい	
12. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない	
13. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	
14. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	
15. 住宅が狭い	16. 相談相手がいらない
17. その他()	
18. 不安や負担などは感じない	

問 21 あなたは、子どもたちの安全・安心な学校での生活の充実のために、どのような防犯上の取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 不審者の侵入防止など学校の安全対策	2. 信号や歩道など通学路の安全対策
3. 交通安全・防犯対策等の教育	4. 登下校時の見守り
5. その他()	6. 特にない

問 22 一人ひとりに応じた支援の充実のために、どのような取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. すべての子どもたちが共に学ぶことができる教育の充実 | 2. 乳幼児期からの一貫した支援体制の整備 |
| 3. 子ども一人ひとりの実態に応じた相談体制の強化 | 4. 特別支援学級等での専門的な教育の充実 |
| 5. 授業中の個別の配慮、放課後や授業中などの特別な個別指導 | 6. 教職員の専門性の向上 |
| 7. 障害のある児童・生徒に配慮した施設・設備の充実 | 8. 障害に対する理解を深めるための学習の充実 |
| 9. 人的（人員）配置の充実 | 10. その他（ ） |
| 11. 特になし | |

問 23 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 乳児の育児に対する支援 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 特別な支援を要する児童への支援 | |
| 12. 特別な支援を要する児童のための療育施設の設置 | |
| 13. 不妊治療費等の助成 | |
| 14. その他（ ） | |

問 24 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

- | |
|--------------------|
| 1. そう思う(理由:) |
| 2. ある程度そう思う(理由:) |
| 3. あまりそう思わない(理由:) |
| 4. そう思わない(理由:) |
| 5. わからない(理由:) |

問 25 「ふっさ子育てまるとくカード」事業（※）についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

（※）「ふっさ子育てまるとくカード」事業とは…地域と市が一体となって子育てをするため、中学生以下の子どもまたは妊婦がいる世帯へカードを発行しています。市内約170の協賛店でカードを提示すると、協賛店独自のさまざまな特典（サービス）が受けられます。

- | | |
|-------------------------|----------------|
| 1. カードを持っており、利用している | -----▶【問25-1へ】 |
| 2. 事業は知っているが、カードは持っていない | -----▶【問25-3へ】 |
| 3. 知らない | -----▶【問26へ】 |

問 25-1 問25で「1. カードを持っており、利用している」と答えた方にうかがいます。「ふっさ子育てまるとくカード」をどう感じていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 満足している | } 【問26へ】 |
| 2. どちらかといえば満足している | |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかというと満足していない | } 【問25-2へ】 |
| 5. 満足していない | |

問 25－2 **問 25－1 で「4. どちらかという満足していない」または「5. 満足していない」と答えた方にうかがいます。**「ふっさ子育てまるとくカード」に満足していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 協賛店舗やサービス内容がわかりにくい
2. サービス内容が充実していない
3. 協賛店舗が少ない
4. 対象年齢（中学生まで）が低い
5. 必要性を感じていない
6. その他（

）

問 25－3 **問 25 で「2. 事業は知っているが、カードは持っていない」と答えた方にうかがいます。**利用していない理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 協賛店舗やサービス内容がわかりにくい
2. サービス内容が充実していない
3. 協賛店舗が少ない
4. 対象年齢（中学生まで）が低い
5. 申請または更新の手続きをするのが面倒
6. 必要性を感じていない
7. その他（

）

問 26 お住まいの住居の状況をお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 持ち家（マンション等の集合住宅） |
| 3. 民間の賃貸住宅 | 4. 都営、市営、公社などの賃貸住宅 |
| 5. 社宅、官舎など | 6. その他（ |

）

問 26－1 **問 26 で「3. ～6. 」と回答した方にうかがいます。**

今後、他市町村に引っ越す予定はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 現時点ではない
 2. ある
- （理由
- （引越し予定の市町村名など

）

）

問 27 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年（2017 年）1 年間の、家族全員の収入の合計額は、込みでおよそいくらでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- ・ 家族とは、問 6 で答えていただいた方全員のことです。
- ・ 収入には、月給や賞与などの働いて得た収入だけでなく、株式配当や副収入を合計してください。
- ・ 児童手当や就学奨励、生活保護などの公的な援助手当は除いた額をお答えください。

- | | | |
|------------------|------------------|--------------------|
| 1. 50 万円未満 | 2. 50～100 万円未満 | 3. 100～150 万円未満 |
| 4. 150～200 万円未満 | 5. 200～250 万円未満 | 6. 250～300 万円未満 |
| 7. 300～350 万円未満 | 8. 350～400 万円未満 | 9. 400～450 万円未満 |
| 10. 450～500 万円未満 | 11. 500～550 万円未満 | 12. 550～600 万円未満 |
| 13. 600～650 万円未満 | 14. 650～700 万円未満 | 15. 700～750 万円未満 |
| 16. 750～800 万円未満 | 17. 800～900 万円未満 | 18. 900～1,000 万円未満 |
| 19. 1,000 万円以上 | 20. わからない | |

問 28 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、急な出費などで家計のやりくりができませんでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 29 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、経済的な理由で、月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 30 あなたの世帯では、過去 5 年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. あった 2. どれか1つはあった 3. なかった

問 31 次のA～I のそれぞれの項目について、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。それぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	している	していない	
		経済的に できない	必要だと思わない
A. 習い事・学習塾・通信教育のいずれかをしている	1	2	3
B. おこづかいを渡す	1	2	3
C. 新しい洋服・靴を買う	1	2	3
D. お誕生日のお祝いをする	1	2	3
E. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
F. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
G. 医者・歯医者に行く（医療機関での健診を含む）	1	2	3
H. 保険適用外治療を受けさせる	1	2	3
I. 子どもの行事（運動会、保護者会など）へ親が参加する	1	2	3

問 32 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
3. 地域の人から助けてもらえること
4. 夫婦関係の悩み、離婚のこと、養育費のことなどについて法的な相談ができること
5. 病気や障害のことなどについて専門的な相談が受けられること
6. 住宅を探したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること
7. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
8. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
9. 一時的に必要な資金を借りられること
10. 就職・転職のための支援が受けられること
11. その他（ ）
12. 特にない
13. わからない

●.子どもの権利についてうかがいます。

問● あなたは、「こどもの権利」を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ 『子どもの権利』とは、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物がある。医療が受けられる。命が守られる。
- ②育つ権利…教育が受けられる。持っている能力を伸ばす。
- ③守られる権利…虐待を受けない。労働を強要されない。幸せを奪われない。
- ④参加する権利…自分の意見を自由に言える。団体活動や集会を開ける。

- 1. 名前も内容も知っている
- 2. 名前は知っているが内容は知らなかった
- 3. 知らなかった

問● 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
- 2. 障がいのある子が差別されないこと
- 3. こどもが知りたいことを隠さないこと
- 4. 暴力や言葉で傷つけないこと
- 5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
- 6. 自分の考えを自由に言えること
- 7. 人と違う自分らしさが認められること
- 8. 自分の秘密が守られること
- 9. 自分のことは自分で決められること
- 10. 自由な時間をもつこと
- 11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
- 12. 必要な情報をしることや、参加する手助けを受けられる

問● あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 常にしている
- 2. ときどきしている
- 3. あまりしていない
- 4. まったくしたことがない

問 33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

This image shows a blank sheet of white paper with ten horizontal dashed lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page, providing a guide for handwriting practice. There is no text or other markings on the paper.

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。